

絆

164号



衆議院議員

桜田よしたか

日本！この国を強い国に！
～国・地域・家族を守る～



第183国会閉会！さあ参議院選挙だ！

参議院の「ねじれ」状態がもたらす国会の機能不全！！

☆通常国会を終えて思うこと、皆様への感謝とご挨拶。

3年3か月ぶりに国政に復帰して、最初の国会が閉会いたしました。本当に多くの皆様のご支援のおかげで、国会での仕事をさせていただいております。150日間の通常国会は長いようであるが「あっという間」に閉会となった感があります。あの法案が気になる、この法案を議員立法で成立させたい……。そのためには、多くの同僚の国会議員とも連携して仕事をしなければなりません。衆議院では昨年末に、多くの同志が再度国政に舞い戻ってきて、頼もしいことこの上ないのですが、やはりボトルネックになっているのは、参議院のねじれ状態であります。

私が県連会長をしている、千葉県では、2名の自民党公認候補（豊田俊郎、石井準一）を送り出す予定です。何としても、安定的な政治勢力の構築を図り、東北の復興（先日は亀岡先生の伊達市にお邪魔しました）、デフレ不況からの脱却と「強い日本、強い日本経済」の達成を早期に実現したいと思います。通常国会は終わり、多くの議員がそれぞれの地元に戻り、夏の熱い戦いに向け全力で走り始めました。

千葉県各所でご挨拶させていただく機会も増えると思います。その際には私のことはもちろんのこと、自由民主党に対する絶大なるご支援も賜りますよう、宜しくお願いいたします。



国会開催中の合間を縫って、亀岡よしたみ議員と共に、福島県伊達市の皆様の地元で「ふるさと対話」を実施してきました。福島第一原発から約40km、多くの皆様から生活の不安、子供や地域の未来のことなど、生の声を直接お伺いする貴重な集会です。



福島県伊達市内の集会所から眺めた地域の様子。震災後、私も頻りに被災地にお伺いして、地元の皆様の御意見をお伺いしております。一日も早い日本人の心の「ふるさと、東北」の復興の為、仲間の議員と共に仕事をしてまいります。

☆緊迫する後半国会。国民のことをなど少しも考えない野党陣営の暴走。

6月26日に、今国会は150日の全日程をすべて終了いたしました。自公で多数を占める衆議院では、肅々と重要法案の審議が行われておりましたが、「ねじれ」状態が続く参議院では、多数派である野党側に大きく振り回される事態が発生いたしました。とくに野党側も合意していた0増5減案についての野党側の混乱ぶりは、国民軽視の誹（そし）りを免れないでしょう。

多くの国民の皆様にとって分かりづらいつと思われるので、経緯と要点をご紹介します。

<終盤国会のドタバタの経緯>

- ① 平成 24 年 11 月 16 日 衆議院選挙制度改革法成立
⇒一票の格差是正を目指す「0増5減」案が当時の与党である、民主党主導で成立。
- ② 平成 25 年 4 月 23 日 衆議院小選挙区を「0増5減」とする新区割り法案が衆議院で成立。
⇒本来ならば、参議院ですぐに審議が開始されるはずであるが、民主党、みんなの党、維新の会等の野党側が多数を占める参議院ではその後、60日経過しても審議されず。
- ③ 平成 25 年 6 月 24 日 参議院で「0増5減」区割り法案について、憲法の規定（59条4項）を用いて再度衆議院にて再可決し成立。
- ④ 平成 25 年 6 月 24 日 参議院本会議にて、自民党・公明党は参議院での審議拒否（上記②）の責任を追及するため、平田健二参議院議長の解任動議を提出。
- ⑤ 平成 25 年 6 月 26 日 生活の党、みどりの風、社民党が共同して安倍総理大臣の問責決議案を提出。これは、全閣僚が6月24日と25日に石井参議院予算委員長が職権で開催をした予算委員会への出席を拒否したことによる。
⇒そもそも平田参議院議長の解任動議が提出されている場合、そちらを最優先して審議することが必要であるため、自民・公明の同意も得ないで石井委員長の職権で参議院予算委員会を開催する必要性に疑問がある。
- ⑥ 自民・公明の両党は問責決議をすとしても、国民生活の為に重要な法案の成立をしたのちに、問責決議をすることを野党に提案。
- ⑦ しかし、みんなの党を中心に野党側は問責を先に決議することを主張。その結果問責決議が可決成立。その後、自民党側は問責可決したのちに重要法案を成立させようと野党に提案するも、首相問責可決後に法案を採決した事例がないことを理由に採決を拒否。
- ⑧ 電気事業法改正案、生活保護法改正案、日本船警備特別措置法、水循環基本法、雨水利用推進法の重要5法案が廃案に。
テロ資金提供処罰法改正案、自動車運転死傷行為処罰法、消費者裁判手続き特例法案、自衛隊法改正案、国家安全保障会議創設関連法案が継続審議となる。

☆国会の混乱で損をするのは、わたくしたち国民。...

今回の参議院のドタバタぶりは、国政に携わる者として、多くの国民の皆様に対して、大変恥ずかしいことであると思います。また、これまで衆議院で慎重に審議してきた法律案が廃案・継続審議となってしまったことについて、きわめて残念に思います。

衆議院での賛成会派	廃案になった法律案	国民への影響
自民、公明、民主、生活 日本維新、社民	電気事業法改正案	発送電分離、電気事業の全面自由化などに遅れが生じる
自民、公明、民主、みんな 日本維新、生活	日本船舶警備特別措置法	西インド洋など海賊が多く出馬する海域で日本のタンカーに小銃で武装した民間警備員が乗船できず、海賊に襲われる恐れが高くなる。
自民、公明、民主、みんな 日本維新、生活	生活保護法改正案	就労支援などのセーフティネットを設ける法案で、生活保護世帯にとり大きな負担になる。
自民、公明、民主、みんな 日本維新、生活	生活困窮者自立支援法	生活保護に陥る可能性がある人への自治体支援が遅れるおそれ。

国民の生活に直結する法案であるにもかかわらず、また衆議院では賛成していた政党（民主・みんな・日本維新・生活・社民）が参議院ではこれらの法案を結果として廃案に追い込む。私はこうした野党の行為が理解できません。国民に対する重大な裏切り行為ですらあると思います。他方で、国民を無視した政治を行う人々には、国会から去っていただき、前に進む政治・決められる政治家が参議院で多数を取るべきであると意を新たにいたしました。

☆責任ある政治へ。夏の天王山へ。...

今回の参議院の混乱を目の当たりにして、決意を新たにいたしました。参議院選挙での必勝を期し、安定的な政治勢力を構築し、もって国民の負託に応えられるようにしよう。そのためには、全国でも屈指の重要選挙区である我々千葉県選挙区での 2 議席獲得が何としても必要です。



自民党公認

豊田としろう

です。八千代市長 3 期の実績を日本国のために生かしたいと思います。覚悟の政治、即戦力としてご期待ください。



自民党公認

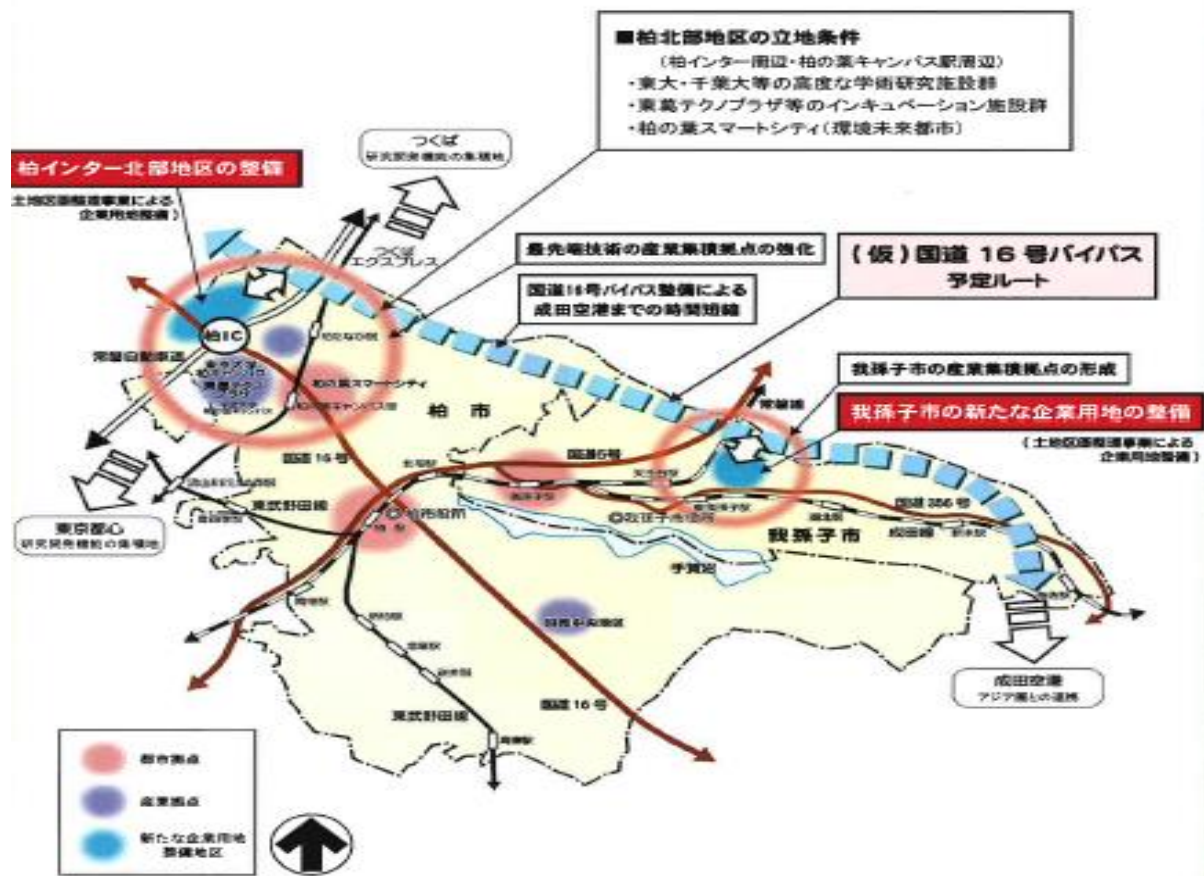
石井 準一

です。県議 5 期、参議院 1 期の経験を活かし、この国の未来の為、全力で政治を行います。何卒ご期待ください。

☆政治は将来を見据えて行うもの。

私が国会議員になったときから、実現したい公約として、混雑が著しい 16 号バイパスの建設があります。3 年 3 か月の浪人中、それまでの計画は全く宙に浮いてしまい、計画はストップしておりました。昨年 12 月に再度国政に復帰してからは、関係省庁、関係市町村とも緊密に連絡を取り合い、16 号バイパスの建設早期実現を果たしたいと考えております。

国交省とも協議を行い、現在の青写真では平成 38 年ともいわれる 16 号バイパスの建設についても、加速して実現できるように努力していきたいと存じます。



黨員募集のお知らせ

【入党手続き】 桜田事務所までご連絡ください

【自民黨員になると】2年間継続した黨員は、自民党総裁選挙の有権者となります。また桜田義孝事務所より活動報告や行事案内をお送り致します。【黨員種類】 一般黨員 年間 4,000 円 家族黨員 年間 2,000 円

桜田義孝柏事務所

〒277-0814 柏市正連寺 3 7 4 TEL:04-7132-0881 FAX:04-7132-6456

桜田義孝国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 1117 号室

TEL : 03-3508-7381 FAX : 03-3508-3501

ホームページ <http://www.sakurada-yoshitaka.com/>

メールアドレス web@sakurada-yoshitaka.com

Twitter (ツイッター) <http://twitter.com/ysakurada>

☆メールアドレス登録で、桜田からの耳より情報を配信いたします！上記アドレスまでご連絡ください！

